

昨今の医療業界を取り巻く状況は、少子高齢化に伴う働き手を中心とした人口減少、超高齢化社会の到来による2025年問題、社会保障の変化など、非常に厳しいものがあります。

特に、団塊の世代が75歳以上となる超高齢化社会を迎える2025年に向けて、病院の機能分化が必要とされるなか、病院として今後の進むべき姿をしっかりとらえていく必要があります。

また、昨年4月より働き方改革関連法案が施行され、時間外労働の上限が規制されることになり(医師は5年間猶予)、適正な時間外手当の支給や、年休取得5日以上義務化等、労務管理を厳格に実施することが求められています。

そして、少子高齢化に伴う労働資源の減少が問題となるなかで、医師や看護師等の医療従事者をいかにして確保していくかも喫緊の課題となります。

以上のような厳しい環境のなか、当院としても医師を中心とした医療従事者の確保に苦悩しており、特に常勤医師の減少や高齢化が深刻になっています。

また、それに伴い外来患者数の減少や病棟稼働率の低下により、3年連続の減収、赤字決算となっており、令和2年度は何としても主力の病院部門の収支を改善することによって、業績上昇のきっかけを作らなければなりません。

令和2年度は病院増改築整備工事も最終年度を迎え、病棟の改修工事は近々終了する予定です。当年度は全病棟稼働率の目標を82.7%(前年度:77.4%)として入院患者・外来患者の増強に注力し、4年連続の減収に歯止めを掛ける必要があります。

なお、損益については、病院増改築による減価償却負担が続き、人件費も高く、当面は赤字が続く見込みですが、何とか赤字幅の減少を図っていくと同時に、経費削減にも引き続き努めていきます。

そのような厳しい状況のなか、2020年度は中期経営計画の2年目であり、病院の理念である「病める人の立場に立った患者さん中心の医療の提供」「地域の期待に応えられるより良い保健、医療、介護及び福祉サービスの提供」を具現化するために、3つの基本方針(①個人の権利を尊重し、患者さんに優しい医療・介護の提供に努める。②地域の信頼に応える医療・介護を目指し、地域社会への貢献に努める。③豊かな人間性と技能を備えた人材を育成し、健全な病院経営に努める。)を実践することにより、この地域で生き残っていく病院にならなければなりません。

病院増改築整備工事は、2020年度中には完成予定であり、医療体制の充実が図れることで、地域の期待に応えられる病院となることが出来ます。

この機会を、新しい村上記念病院のスタートとしてとらえ、職員一同が一致団結して最善の努力を行っていく所存です。

[1] 病院部門

(1) 病院建物増改築整備工事計画

着工:平成30年4月実施

完工:令和3年2月予定(グランドオープン)

工期:2年11カ月

総事業費:3,350百万円以内

【2020年度のスケジュール】

東棟解体工事完了:2020年4月

第二期工事予定:2020年5月～2020年11月

中央棟改修工事予定:2020年12月～2021年2月

(2) 各部門・部署の重点目標及び計画

① 診療部門

- ・ 医療安全:規定安全水準の遂行、基準の見直し、事故ゼロへの挑戦
- ・ 医師の働き方改革:厚労省の指導に基づき改革を進める

② 看護部門

- ・ 他職種との連携を強化しチーム医療の質向上を目指す
- ・ 個々の学習支援を行う キャリアアップの支援を行う
- ・ 病院経営に積極的に参画し無駄な経費を抑える

③ 診療技術部門

(検査室)

- ・ 他部署との連携:医療人としての自覚を持ち業務に携わる
- ・ 検査データの正確さと速さの向上:正確なデータを提供
- ・ 検査について:他部署に負担を掛けない検査の実施

(画像診断センター)

- ・ 患者様に優しい検査:患者さんに苦痛を与えない検査の実施
- ・ 検査制度の向上とスピードアップ:オーダー内容の目的に合った画像の提供
- ・ 医師の負担軽減:読影し易い画像処理・配列、特殊検査への対応
- ・ 医療安全:ミスのない検査の実施、副作用発生時の迅速な対応

(薬局)

- ・ チーム医療と医師負担軽減:他職種との連携を強化し、より安全な薬物療法を提供
- ・ 薬局業務:スキルアップ 更なる業務の効率化
- ・ 医療安全:インシデント軽減

(リハビリ)

- ・ 患者満足度の向上:患者さんが再来院したくなる病院を目指す
- ・ 収益の向上:増収増益を目指す
- ・ 医師の負担軽減:作業時間の短縮を図る

(栄養課)

- ・ 給食管理:食事療法においても患者満足度の高い食事の提供を行う
- ・ 栄養管理:それぞれの患者さんに適した栄養管理・栄養指導を行う
- ・ リスク管理:インシデント・アクシデントの軽減による安全で適切な食事の提供を行う

(歯科)

- ・ 接遇マナーの向上:病院の職員としての自覚を持ち、患者から信頼される対応
- ・ ニアミス・事故の減少:ダブルチェックの徹底
- ・ 診療の質の向上:すべての患者様に満足していただけるように努力

(健診センター)

- ・ 待ち時間に配慮:待ち時間に関するクレームを減少させる
- ・ 医師の負担軽減:医師が待ち時間なく効率的に業務が出来るように配慮
- ・ 受診者さんの安全:受診者さんが事故無く安全に受診できる体制

(内視鏡センター)

- ・内視鏡関連のリスク管理:医療事故の撲滅を図る
- ・医師の負担軽減:総検査時間の短縮を図る

④ 管理・事務部門

(総務課)

- ・法令に基づく業務運営:時間外労働管理、有給5日以上義務化、正確な経理処理
- ・医師の負担軽減:外来・病棟業務の円滑化支援、障害装置の迅速な復旧
- ・医療安全に留意:医療安全全体研修会への積極参加
- ・内部監査制度の確立:適正に内部監査を実施する

(業務課)

- ・増改築工事:増改築整備工事の全工程完了
- ・委託契約のコスト削減:各委託契約の再検証
- ・迅速な対応と職員間のコミュニケーション:問題発生時の素早い対応と意見交換
- ・医師の負担軽減:医師等からの要望に素早く対応する。
- ・内部監査体制の確立:適正に内部監査を実施する

(医事課)

- ・接遇の質の向上:明るい窓口対応 正確な情報登録 スムーズな対応・案内
- ・診療報酬改定への迅速対応:改定での変更点の把握、情報共有を行う
- ・返戻・減点の減少:高額なレセプトの返戻や減点を昨年度より減らす
- ・医師の負担軽減:医師への電カルサポートの実施
- ・内部監査体制の確立:適正に内部監査を実施する

(患者サポート)

- ・入院前支援体制の確立:入退院支援室の業務を軌道に乗せる
- ・他院との連携強化:紹介 逆紹介をスムーズに行う
- ・地域・他職種と連携:安心できる医療相談・退院支援 他職種と連携強化

(診療サポート)

- ・医師の負担軽減:クラーク業務の拡大化
- ・医療安全の対応:オーダー入力の確実性向上

[2] 介護老人保健施設部門

- ・村上記念病院の後方支援施設としてスムーズな受入体制を構築する
- ・自分の免許に磨きをかけ、今以上の知識や技術を身につけ業務に活かす
- ・働きやすい職場環境をつくる

[3] 認知症通所介護施設

- ・各職種が連携して情報を共有し、チームケアの質の向上を目指す
- ・職員が研修に参加してキャリアアップを図る

[4] 在宅介護支援センター

- ・的確なアセスメント、分析に基づきチームで共有できるケアプランを作成する
- ・地域住民から直接相談してもらえる信頼される事業所となる

[5] サービス付き高齢者住宅 スウィング大町

- ・ADL低下に伴い起こりうるリスクの防止、アセスメント能力の向上
- ・声掛けや通院支援を通じて症状憎悪を防止する
- ・入居前に他施設・ケアマネとの情報交換を行う

[6] 複合型サービス 仲まち

- ・利用者と家族が安心して生活を送れるケアの提供をスタッフ全員で行う
- ・利用者の訴えを把握し日中に主治医に受診の手配を行う
- ・働きがいのある職場を目指し、離職の防止を図り、病院に貢献できる人材の育成に努める

[7] 保育部門

- ・事業所内認可保育所(ひよこハウス)、西条市委託病児保育所(カンガルーハウス)ともに、安全で事故のない運用を目指していく。

[8] 職員厚生会

- ・病院からの補助金(主要レクリエーション費用等)を、4,000千円とする。
(昨年度実績:5,000千円)

[9] 設備・機器関係

- (1) 設備・機器の革新を図り、最良の医療提供に努める。

① 備品(医療・事務機器及び家具等)購入予定

(単位:千円)

主な備品	台数	金額	備考
高周波手術装置	1	8,826	更新
輸液ポンプ	2.34	4,412	更新
送迎車	1	3,500	更新
線量管理システム	1	3,000	新規
腹腔鏡モニター、気腹装置	1.1	2,452	更新
便潜血分析装置	1	1,870	新規
硬貨計算機	1	1,200	更新
その他の各病棟・診療科用機器		16,121	新規・買い替え
計		41,381	

② 設備・修繕予定

(単位:千円)

主な備品	金額	備考
院内無線LAN機器交換	5,225	更新
ICカード対応作業	2,300	追加
透析装置一式オーバーホール	1,945	
床張り替え	1,400	
正面外灯LED交換	1,000	更新
修繕費	16,000	
計	27,870	

③ 別途会計予定(高額・リース物件)

品名・数量	支払金額	備考
ユニホーム	年間¥12,200,000	更新
炭酸ガス送気装置、送水ポンプ、天吊りモニター	5年総額¥1,391,000	追加
ウォーターサーバー	月額¥5,000円	新規
MRI、ワークステーション	総額¥175,392,624	更新
ワイズマンシステム	5年総額¥6,732,000	更新
複合機	月額¥8,140	更新
保守増額分	総額¥5,904,960	

以上